

東京都印刷工業組合	開催日時	平成 28 年 11 月 22 日(火) 15:00~17:00
第 4 回組織共済委員会	開催場所	東印工組 5 階会議室
出席者 (敬称略) (順不同)	<p>白橋委員長、小林(足立)・小出(上野)両副委員長、小林(千代田)、中庭(日本橋)、金山(京橋)、関(港)、江曾(新宿)、利根川(文京)、五十嵐(浅草)、三宅(墨田)、江馬・小山(江東)、小島(城南)、相原(山之手)、日比(城西)、田中(杉並)、岩村(板橋)、岡崎(練馬)、鈴木(北)、高橋(荒川)、荒木(墨東)、名取(三多摩) 各委員</p> <p>(本部)黒澤副理事長 (事務局)鴨井次長、小松担当</p>	
議題 1 >	<p>共済制度加入増強の推進</p> <p>1. 生命共済制度の加入促進について</p> <p>最初に、事務局が、平成 28 年度の生命、火災、自動車の 3 共済について、新規、増額の契約状況について報告した後、生命共済制度の概要、加入のメリットについて別添資料を基に説明し、支部役員会等で担当生命保険会社による共済説明会を実施してもらうよう協力をお願いした。</p> <p>続いて、白橋委員長より、全印工連の組合員事業所の生命共済加入率は毎年減少傾向にあり、現在 30%まで落ちている。これを 35%に上昇させることを目標に 9 月~来年 3 月までの期間で加入増強キャンペーンを展開している。一般の生命保険会社の同種の保険よりも割安な掛金で、加入の手続きも簡単なので、是非役員、社員の福利厚生の一助として加入を勧めていただきたい。本委員会では、今年度は生命共済制度をはじめとする共済制度の内容について理解を深めることに重点を置いているが、来年度はさらに具体的な成果が出るような方策を考えていきたい旨発言があった。</p>	
議題 2 >	<p>事業の推進</p> <p>1. 「新春の集いについて」</p> <p>開催日：平成 29 年 1 月 16 日(月) 受付 18:00 開会 18:30~閉会 20:00</p> <p>場 所：パレスホテル東京 2 階「葵」</p> <p>担当：小林副委員長</p> <p>下記の通り了承された。</p> <p>(1) ごあんない、参加券の配付について</p> <p>①10 月 28 日支部へ「ごあんない」、「参加券」を発送済み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ごあんないを「東京の印刷」11 月号に同封、「敬老の集い」長寿者へ発送済み ※組合員目標 430 名(昨年 436 名)を支部員数で按分 支部への参加申込締切り：12 月 19 日(月) <p>②来賓への招待状、関連団体への案内発送：11 月 7 日済み</p> <p>(2) 会費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合員 1 名 12,000 円 ・新加入者 1 名 10,000 円 ※28 年 1 月以降に組合加入 ・PS 会員 2 名まで@12,000 円、3 名以上@15,000 円 ・関連団体 1 名 15,000 円 ・来賓、議員 無料 	

(3)アトラクションの企画

予算：10万円（税込）

内容：獅子舞とお囃子（両国、黒澤副理事長紹介）

(4)抽選会

・1等（50,000円相当）1本、2等（30,000円相当）2本

・A・B・C・D各ブロック賞 4本

※抛出額目安は1ブロックあたり20,000円（1支部3,000円程度）

賞品の選定は、各ブロックで独自に検討してもらう

(5)進行・役割等について

開 会 18:30～

司 会：井上雅子氏（元西日本放送アナウンサー）に依頼

挨拶：臼田理事長

来賓祝辞：出席者が決まり次第、三役会で決定

（前回は山本隆 東京都産業労働局長）

乾 杯：黒澤副理事長

国会議員の紹介（来場時間により現場対応）

東京都印刷産業議員連盟議員のご紹介

新加入組合員紹介

アトラクション

抽 選 会

中 締 め

委員の打上げ

※今年1月開催の際には、開会時に常任役員、新加入組合員が登壇し、島村理事長から紹介するというスタイルで行ったので、今回も臼田理事長マターで挨拶のやり方を確認することとした。

(6)今後のスケジュール、その他

12月19日（月）：組合員支部への参加申込締切り

12月26日頃：参加者確定（出席者名簿への掲載締切り）

ホテルへ料理オーダー数の確定（前回、登録者の90%+寿司）

1月11日頃：出席者名簿印刷完了

1月13日～16日：支部旗の搬入

・高齢の参加者に配慮し、会場内の椅子の設置数を増やす。

・次回（平成30年）の課題として、参加を呼び掛ける「次世代」の定義、その会費設定について検討することとした。

2. 「第50回敬老の集い」の開催結果と課題について

平成28年10月7日（金）明治記念館

・当日出席者：長寿者89名（全印健保・青木理事長含む）、付添人5名、役員・委員50名、報道・保健師6名 合計150名

○次年度への課題について

以下のとおり意見が出され、次回開催時に配慮することとした。

・全体集合写真の時に、足の悪い長寿者を優先して前列の椅子席に誘導し、足元がし

	<p>っかりしている長寿者には写真台に上がってもらうよう徹底する必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支部ごとの記念撮影に時間が掛かったので、撮影の順番を明示して、スムーズに行けるよう配慮する必要がある。 ・今年の「敬老の集い」の様子を載せたフライヤーを作り、案内すれば参加者が増えるのではないか。
議題3➤	<p>組合員加入増強活動の推進</p> <p>各委員が前回委員会以降の組合員加入増強および脱退防止への取組み状況について述べ、情報交換を図った。主な発言は以下のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・副支部長が加入増強担当となり、勧誘先のピックアップを行い、目ぼしい会社には、支部長自ら訪問している。 ・支部の青年会に所属している組合未加入企業を勧誘している。 ・過去に組合を脱退し、経営者が交代した事業所に声を掛け、再加入に至った。 ・支部員を対象とした交流会を企画し、正副支部長で手分けして動員を図った結果、約8割の支部員が参加し、とても有意義な会を催すことができた。 ・印刷関連の機材・資材業者を勧誘し、組合加入に至った。
その他➤	<p>1. 組合員台帳調査について</p> <p>配付：8月3日、締切：9月30日</p> <p>事務局が以下のとおり報告し、白橋委員長より、調査票回収の協力に対し、謝意が述べられた。</p> <p>①回収率：82.7%(11月21日現在)</p> <p>②10月末までの到着分を以って、全印工連に提出（全印工連締切は10/末）済み、11月末までの提出分は変更届け扱いで受理し、未提出の組合員については当該支部長より「前回どおり変更なし」とのサインをいただくこととする。</p> <p>2. 京橋支部「郵便局の払込取扱票システムを利用した会費集金システム」の紹介</p> <p>金山京橋支部長より、京橋支部で開発、運用している簡単・安価な会費集金システムがあるので、興味のある方は是非支部事務局へ問い合わせさせていただきたい旨発言があった。</p>
報告事項➤	<p>事務局が以下報告した。</p> <p>1. 共助制度</p> <p>代表者死亡6名、前代表者死亡10名、前代表者の配偶者死亡5名、退任慰労金30名、就任祝金3名、長寿祝金10名の計64件5,610,000円を支払った。</p> <p>2. 平成28年度生命共済給付金支払状況</p> <p>7件9,000,000円を支払った。</p> <p>3. 平成29年版山櫻年賀状デザイン集CD-ROMの販売（195セット限定）</p> <p>販売実績186本（11/25日現在）</p>
次回予定	<p>平成29年3月6日(月)14:00～</p> <p>(株)メディアテクノロジージャパン(ホワイトキャンパス MON-NAKA)</p> <p>※28年度下期東京地区印刷協議会併催</p>